

災害時・緊急時における避難する経路・場所のバリアフリー化に関する研究
ー避難する経路に関するバリアフリー化についてー

一般財団法人 国土技術研究センター
都市・住宅・地域政策グループ 鈴木 圭一
都市・住宅・地域政策グループ 朝日向 猛
情報・企画部 沼尻 恵子

キーワード

① 高齢者・障害者

② 避難場所・避難経路

③ 情報提供

東日本大震災では、災害時の情報入手や避難等に対して弱い立場にある高齢者や障害者等が、避難経路や避難施設等の整備状況により、移動等が困難となり避難が遅れて被災する危険性が高いことが明らかとなった。

本研究では、東日本大震災時の高齢者・障害者等の人的被害や避難実態の把握・分析を行うとともに、高齢者・障害者等の地震・津波の災害時に対応した避難経路や避難施設のバリアフリー化と情報提供の課題について明らかにした。さらに、課題への対応策の検討と参考となる整備事例の整理を行った。